

地元企業の仕事 高校生学ぶ 芦別商工会議所が合同説明会



仕事の内容や待遇などについて企業や団体の担当者から話を聞く生徒たち

【芦別】芦別商工会議所は13日、芦別高で合同企業説明会を開き、市内の15企業・団体が地元就職をPRした。

人材確保などを目的に毎年この時期に実施しており、芦別、砂川両高の2年生48人が参加した。

製造、建設、観光などの企業、福祉や医療の法人がそれぞれブースを設け、資料を示しながら事業内容や待遇などについて紹介。生徒たちは1人

3カ所ずつ回った。

日成建設や日建重機工業などで話を聞いた、芦別高2年の北村洸さん(17)は「マチのインフラに関わる業種に興味がある。社会に貢献できるし面白そうだと思った。給料が良いのも魅力を感じた」と話していた。

芦別高によると、2024年3月卒業で就職した17人のうち、市内での就職は7人だった。

(矢戸透)